

2021 年度 防災科学実習について（静岡キャンパス用）

コロナウイルス問題への対応

この授業（通年開講）は、主に静岡県内で開催される防災関連の講演会やシンポジウムなどを各自が聴講し、レポートを書いて提出することを例年課していました。しかしながら、コロナウイルス問題によって、当面は以下の対応とするので、受講希望者は受講登録をおこなった上で、こちらからのメール連絡を待ってください。

- ・ 防災関連の集会等が対面で開催された場合、たとえそれが少人数の集会であっても、感染リスクを考慮して、当分の間は受講対象としない。
- ・ 県内開催に限らず、ネット上で視聴できるオンライン開講の講演会やシンポジウムの機会があれば、それらを受講対象として通知する。
- ・ 幸いにして、2020 年度については十分な数のオンライン開催の行事が開催されたので、2021 年度についても対象行事数不足の問題は回避できると考える。

（以下は例年の案内文を若干修正したものです）

地域創造学環指定科目 通年・選択科目（1 単位） 担当教員：小山真人（地域創造学環）

※この講義は、「静岡大学防災マイスター」取得のための必修科目となっています。必要な情報・連絡事項は Web ページ（受講登録者にメールで指示する）に随時掲載しますので、各自で確認してください。この科目の対象学年は学部3年生（以上）です。

防災に関連する一定レベルの基礎知識を学んだ上で、防災関連分野の最先端に触れ、それぞれの有効性や問題点を考える力を身につけることを目指しています。シラバスをよく読み、学務情報システムで履修登録をした上で受講してください。

この講義の実施形式

以下のような自主参加・実習形式をとります。

主に静岡県内で来年1月中旬までに開催される防災関連の講演会やシンポジウムなどを各自が聴講し、レポートを書いて提出してもらいます。対象行事は、上記 Web ページの対象行事リストにあるものとし、今後もわかり次第随時追加していきます。この中で自分の都合のつくものを聴講してください。

おおよそ1時間～1時間半の講演で1ポイントとして、各行事にポイント数を設定します。単位取得のためには、最低7ポイント分の講演を聴講してレポート提出してください。下記の「レポート提出の注意事項」を遵守しているか、文章が十分に推敲されているか、自分の言葉で書いているか、ネット上の情報を丸写しや切り貼りしたものではないか、を十分チェックして成績をつけます。例年7ポイントぎりぎりの者よりは、それを上回る者ほど成績は良い傾向ですが、肝心のレポートの質が悪ければポイント数が多くても成績不良となるので注意してください。

対象外の行事については採点の対象としません。ただし、夏休みの帰省先等で同様の防災セミナー等に参加する場合も、その内容を事前に審査した上で採点対象として認めることがありますので、実施日の3日前までにチラシ等の資料を添えて下記メールアドレスへ連絡し承諾を得てください。なお、単なる防災イベント（学術的講演が含まれないもの）や防災訓練・救急救命訓練・防災ボランティア活動等への参加は、対象として認めませんので注意してください。行事の中には参加申し込みが必要なものがあるので、各自で参加申し込みをすること。原則として当日の出席はとりませんが、確認可能な行事については出席のチェックもしますので、受付・申し込みが設定されている場合は必ず記名・登録して下さい。

レポート提出の注意事項

- ・内容： 聴講した内容の要約(感想・意見を書く場合は要約とは区別して述べること)
- ・字数：行事1ポイントあたり1000文字程度
- ・期限： 行事日時から2週間以内
- ・提出方法： 受講登録者にメールで指示する。

件名を「防災科学実習レポート」とし、メール本文およびレポート本文に「氏名」「学籍番号」「学部・学科・学年」「行事名」「行事の日時」を明記する。レポート本文はWordファイル形式で作成する。

※レポート提出者の学籍番号を上記Webページのレポート提出者リストに順次載せていきますので、各自受理されたかどうか確認してください。（提出期限直前の提出は推奨しません）